

移住先：北秋田市

2018年2月 横浜市から移住
◆年齢 40代 ◆出身地 東京都足立区
◆移住前のご職業 ダーツバー勤務

02

高橋了介さん



「僕が移住したキッカケ」

移住する前は、ずっと神奈川県に住むのだと思っておりました。私の妻がずっと酒造関係の仕事に就きたく、僕に内緒(笑)で色々と県内外の酒造メーカーへ履歴書を送っていたそうです。

しかし、蔵元や杜氏は男性でなければならぬこの理由で、断られていました。偶然、北秋田市の地域おこし協力隊の募集要項に「どぶろくの製造・販売」がありまして、私も僕に内緒で応募しました。

後日、妻から「協力隊の募集でマタギ文化継承もあるんだって!」と話しをされ、自分なりに色々マタギに関して調べていく内に、マタギ文化に魅了されました。また、「マタギ文化も高齢者社会により継承者がいない為、苦境に立たされている」との情報もあり、「マタギ文化を継承してみよう!」と妻に応募する旨を話し、無事、地域おこし協力隊として北秋田市へ移住することになりました。

地域おこし協力隊やどぶろく・マタギが無かったら、移住はしなかったと思います。

「印象」

皆さん初めまして!北秋田市の地域おこし協力隊、高橋了介(たかはしりょうすけ)と申します。実は、プロダクトプレイヤーの二面もありまして、現在、プロダクトナーメント perfect に所属しております。

また、平成30年に狩猟免許・猟銃所持許可を取得しました!この冊子が出る頃には、猟期は終了し有害鳥獣駆除の隊員として活動している頃だと思います。

現在、マタギ見習いとして色々忙しいですが、マタギとプロダクトの二足の草鞋を履きつつ協力隊の任期終了後も地域に貢献出来ればと思いますので、どうぞ、宜しくお願い致します!



「移住前と後での暮らしの変化」

移住前は神奈川県横浜市に住んでおりました。やはり都心部なので、夜も外は騒がしく、私自身も就寝する時間がかなり遅かったと思います。また、近隣住民のプライバシーの問題もあり、かなりギスギスしていたと思います。

しかし、秋田県へ移住しました所、プライバシーが良い意味で殆ど無く、子供達も学校の友達と元気に外で遊んでおります。また、子供の学校では、イジメもなく、クラスの皆の名前を覚えるのが大変なくらい、友達が増えたと大喜びしております!秋田県へ移住してから、夜が早いので就寝時間も併せて早くなりました(笑)

「これからの目標や挑戦」

おかげ様で、任期終了後は阿仁合へ引っ越し事になっております。(なんと!地元の方から土地と家を頂いちゃいました!)

阿仁合でダーツバーを出せればと思っており、現在阿仁合ではWarrock「ワロック」というのが流行っておりますが、ダーツも流行らせたいと思っております。阿仁合は歴史上、様々な文化が根付いた場所でもあるので、ダーツバーも根付けばと思っております。

◆移住後のお仕事
現在、地域おこし協力隊

「協力隊任期終了後はダーツや狩猟関連に関わればと思います。」

03

後藤 仁美さん

移住先：大仙市
2014年8月 千葉県船橋市から移住
◆年齢 30代 ◆移住前のご職業 会社員
◆移住後のお仕事 自営業



移住したキッカケは何ですか?

私は小さい頃から女優になるのが夢でした。20代も半ばに迎えたころ、その夢を追いつづけていることに少し悩み始めました。

知人に冬なのに良い花火大会があるから一緒に行かないかと誘われて行ったのが、長野県のえびす講の花火大会でした。この時の花火を見て私は、「花火って一夜にしてこんなに大勢の人を感動させることが出来るんだ。エンターテイナーはこうでなくちゃいけない。」と思ったのです。その時から花火にのめり込むようになり、日本中のいろんな花火大会へ足を運ぶようになりました。そのうちに大曲の花火大会へ訪れるようになり、日本の花火大会があるこの地に住んでみようと思ったのがきっかけです。

移住前の予想と違っていた事は?

とにかく花火大会のある町に住んでみたいと言っただけで、住んでから何か仕事をしようと考えていました。

現在の仕事や活動など取り組んでいること

千葉に住んでいた頃は、車の免許を持っていませんでしたので、移動は自転車か交通機関を利用してました。秋田がこれだけ車社会だったことに、移住当時は正直驚きました。私も移住してから二年経って車の免許を取ったのですが、今では免許を持ってなかった頃、どっやって生活していたのか不思議に思う程です。

現在はJR大曲駅西口でプラスカフェと言っ喫茶店を経営しています。

実際移住してみると、大仙市は人口減少の問題が大きく取り上げられており、移住者の私に出来ることは何かと考えました。千葉から大曲の花火大会へ来ていた頃は、駅前にカフェが無くて不便を感じていました。そこでバリスタの経験を生かし、喫茶店を始めることにしました。

県外から来て下さる出張の方々や、観光の方々に駅での待ち時間を有意義に過ごして頂きたいと思っております。地元の方々には普段の生活に少しでもプラスになってもらえたら幸いです。

また仕事以外に、社会人落語家としても活動しています。

本人に移住後の生活費について聞きました。

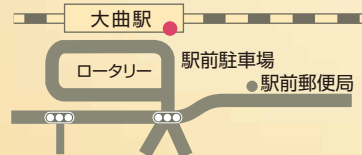
生活費の中で負担に感じる出費を3つあげて下さい。
住まいの修繕費
水道光熱費
保険料や租税

生活費の全支出100%として、各支出の占める割合
・食費や日用雑貨 ……20%
・水道光熱費 ……10%
・保険料や租税 ……5%
・車など移動交通費 ……5%
・趣味や活動交際 ……10%
・家賃等の賃料 ……20%
・その他 ……30%



プラスカフェ 大曲駅店

◆JR大曲駅徒歩 10秒
◆営業時間 通常 9:00 ~ 19:00



ます。地域の方々に少しでも笑いを届けることを続けて行かれたらうれしいです。